

令和7年5月27日

令和6年度
国分寺市いきいきセンター
事業報告書

1. 指定管理者 : 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
2. 現場責任者 : 菅田 正彦
3. 連絡先☎ : 042-324-4681 (国分寺市立福祉センター)

国分寺市いきいきセンターの指定管理運営について、ワーカーズコープは地域住民の健康の保持及び増進を図るとするいきいきセンターの目的を自覚し、利用者の市民がより快適に施設を利用できるよう管理運営を実施しています。指定管理者として4年目にあたり、利用環境の改善を図り続ける自覚を持ち、利用者とのより良い関係づくりを目指し尽力いたしました。

令和6年度の事業報告をいたします。

I. 管理業務等の体制及び実施状況

1.施設の維持管理

(1) 人員配置

使用受付 : (貸出業務) : 1名 時間: 午前8時30分～午後5時30分
午前8時30分～午後1時、午後1時～午後5時30分の交代制
施設予約システムに関する対応時は2名
(自主事業実施日は3～5名対応)

管理職員 : 同法人が指定管理者を務める福祉センター職員1名が兼務

現場リーダー : 1名

清掃職員 : 1名 週3日を目安(月・水・金)
令和5年9月より清掃業務をシルバー人材センターへの委託に変更しました。
※提案時には週2日実施予定だったものを、週3日を目安に拡充しています。

以上の人員配置にて管理運営にあたりました。

(2) 使用受付・貸出等業務

施設貸出に至るまでの諸手続き（団体登録・承認、使用申請の承認・使用料免除申請の取次、使用変更・取消申請）は混乱なく順調に行われ、実際の貸出しもスムーズに行われました。

(3) 管理運営

入館から退館までの一連の管理を仕様書にもとづき実施しました。また、いきいきセンター内で事故がおこらないよう次の内容の点検整備を行いました。

- ・自主検査表にもとづき、5項目の点検を毎日実施しました。また、月末は5箇所の警報器（男女更衣室・男女トイレ・多目的トイレ）が正常に作動しているかの点検も実施しました。
- ・折りたたみ机・椅子等の不具合の点検を行い、使用環境を良好に維持するよう努めました。
- ・一部不具合が発生した事務機器は修理し、事務環境を再整備しました。

(4) 清掃業務

令和5年9月よりシルバー人材センターに業務を委託しました（再掲）。仕様書では定期清掃は週2回となっておりますが、週3回を目安に増やし利用者が快適に利用できる環境を整えました。年間の清掃回数では150回実施しました。また、出勤職員は定期清掃とは別に、センター内の清掃を行い、水回り、トイレについては常に清潔保持に努めました。

(5) 保安警備

日常の点検の中では電気器具・防火点検等を毎日行い、支障はありませんでした。開館中の警備上の問題も発生しませんでした。夜間の警備については機械警備となっていますが、警報の発生はありませんでした。また、水道局からの隔月の水道使用量を確認していますが、大きな異常は認められませんでした。

2 利用者団体のすその拡大

(1) 誰でも入りやすく参加しやすい雰囲気づくり

職員は常に明るく声かけすることで登録団体利用者が、いつ来ても利用しやすい雰囲気づくりをこころがけました。また、自主事業の講座への参加ではじめて利用される方へも丁寧に対応しました。

(2) センターおよび地域の情報の発信。

当法人が別途受託している施設が複数ある強みを生かし、いきいきセンターの案内ポスターを福祉センター等にも掲示し、施設を活用していただくよう案内しました。自主事業の講座の案内ポスターも同様に掲示し、それを見て参加された方もいらっしゃいました。

※市内の当法人の運営する主な諸施設：国分寺市立福祉センター、生きがいセンターとくら、生きがいセンターこいがくぼ、生きがいセンターほんだ、生きがいセンターひかり

(3) 自主事業の開催

指定管理者に応募する際の企画提案書の中で5年間の契約期間中に「介護予防まつり」を

実施すると提案しましたが、令和6年度はその具体的な試みとして、市高齢福祉課、地域包括支援センターこいがくぼとの共催で「いきいきセンターまつり」を計画し実施しました。当法人が主体となって「脳トレ運動」、市高齢福祉課、地域包括支援センターこいがくぼが主体となっていました「体力測定会」を、実施しました。「いきいきセンターまつり」を含めて自主事業は3回計画し、3回実施しました。実施内容は以下の通りです。

- ① いきいきセンターまつり：会場を2分割し「体力測定会」は概ね65歳以上の方を対象に、「脳トレ運動」は40代以上を対象に実施しました。

日 時 6月25日（火）午前9時30分～12時

参加者総数 32名

参加者からは、自身の体力を客観的に把握できた。初めて参加したがまた企画してほしい等のお声をいただきました。

- ② やさしいヨガ：静かな空間で呼吸を整え心身ともにリフレッシュすることを目的として実施しました。

日 時 11月23日（土・祝）午前10時～11時30分

参加者 11名（40代1名・50代1名・60代4名・70代4名・80代1名）

参加者からは、ゆっくりと体を動かさせてとてもリラックスしました等のお声をいただき好評でした。

- ③ 40代からのリズム体操＆筋トレ：基礎代謝をアップしボディーバランスを高め動きやすい体づくりを目指すことを目的として実施しました。

日 時 3月21日（金）午前9時30分～11時

参加者 8名（40代1名・50代2名・60代1名・70代2名・80代2名）

参加者からは、今回2回目です。前回とても楽しくさわやかな気分になりましたので今回も参加しました等のお声をいただきました。

（4）自主事業の開催を契機としたセンター利用促進

自主事業の講座の開催を通して、参加された方にはその講座をきっかけとして、いきいきセンターを継続して利用していただくため関連する登録団体の紹介などのお声かけをし、新たな自主的な活動についても支援できるよう努めました。また、当法人が別途受託している「生きがい交流事業」（15講座）の受講生へもいきいきセンターの自主事業の案内をしました。

II. 決算状況等および施設の使用実績

※収支決算書：別紙① 参照

※施設使用実績：別紙② 参照

III. 従事者育成に係る研修の実施状況

○ 研修

職員の研修 令和 6 年度の研修は 6 回を計画し、6 回実施しました。

令和 6 年度実施研修：別紙③ 参照

IV. 利用者意見および自己評価

利用者アンケートの調査については、項目を主管課と協議した上で実施しました。

- ・実施日 10 月 1 日～10 月 31 日実施（年 1 回）
- ・利用者 女性 94.0%（無回答除く） 70 歳以上 83.8%（無回答除く）
- ・利用目的 軽体操中心
- ・アンケート結果 施設（ハード） 今まで空調機器の交換や、LED 照明への切り替え、温水洗浄便座の設置をしていただいたおかげで、施設面でのご不満がほぼ解消されましたが、更衣室、トイレが狭いとの一部お声がありました。
運営（ソフト） 窓口対応については、概ね満足していただいているものの、人によっては対応が異なるとのお声もありました。
- ・今後の運営 当センターは単に体操等をする場所だけではなく利用者の居場所づくり、生きがいを感じて過ごせる場所であることを職員一同引き続き認識し、より良い接遇に努めるよう継続的な研修を行います。

※利用者アンケート集計結果：別紙④ 参照

※事業実施状況指定管理者自己評価票：別紙⑤ 参照

V. 苦情対応にかかる記録

令和 6 年度は利用者からの苦情相談はありませんでした。

※苦情受付・対応件数報告書：別紙⑥ 参照

VI その他管理等に係る必要な事項の実施状況

○ 自衛消防訓練の実施

自衛消防訓練を国分寺消防署署員の指導のもと、以下の通り実施しました。

日 時 令和 6 年 11 月 6 日 午前 11 時～11 時 45 分

参加者 いきいきセンター職員（7 名）消防署員（3 名）

いきいきセンターは常駐者が 1 名のため慌てず行動するためにも、毎年繰り返し訓練することが重要です。本年も非常時に落ち着いて行動できるよう避難誘導、通報、初期消火、AED の実地訓練を行いました。

令和 6 年度の総括

指定管理者 4 年目の令和 6 年度は、令和 5 年度中に LED の交換や温水洗浄便座を設置していただき、より心地良い施設環境の中での施設運営を行うことができました。また、当法人が指定管理者に応募する際の企画提案書の中で、指定管理期間中に「介護予防まつり」を実施する提案をさせていただきましたが、その具体的対応企画として、市高齢福祉課、地域包括支援センターこいがくぼとの連携で「いきいきセンターまつり」を計画し実行することができました。自主事業も「いきいきセンターまつり」含め計画通り 3 回実施することができ、参加者からは、好評のお声をいただくことができました。次年度も引き続き、接遇や利用環境の継続した充実に努め、利用しやすい施設とすべく利用者の皆様と協力し、いきいきセンターの役割を果たしていきたいと思います。